



2017
環境社会報告書



会社プロフィール

会社概要

発足
本社所在地
資本金
従業員数
事業内容



2012年7月
宮城県黒川郡大衡村中央平1番地
68.5億円
約7,500名(2017年4月1日現在)
トヨタ車の企画・研究開発・生産

事業所



本社・宮城大衡工場
〒981-3609
宮城県黒川郡大衡村中央平1番地
TEL (022)765-6000 (大代表)



宮城大和工場
〒981-3408
宮城県黒川郡大和町松坂平5-1-1
TEL (022)345-6711 (大代表)



岩手工場
〒029-4503
岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根森山1
TEL (0197)41-1120 (大代表)



東富士総合センター
〒410-1198
静岡県裾野市御宿1501
TEL (055)996-2000 (大代表)



東富士工場
〒410-1195
静岡県裾野市御宿1200
TEL (055)997-1111 (大代表)



須山工場
〒410-1231
静岡県裾野市須山2810-1
TEL (055)965-1700

《海外拠点》

KANJIKO DO BRASIL
INDUSTRIA AUTOMOTIVA LTDA.
(ブラジル)



ソロカバ工場



サルト工場

ACSE
Auto CS Engineering Co.,Ltd.
(タイ)



会社プロフィール

生産車



C-HR

2016年度
グッドデザイン賞受賞



シエンタ



カローラアクシオ



カローラフィールダー



アクア



ボルテ



スパイド



アイシス



センチュリー



クラウン セダン

INDEX

会社プロフィール

会社概要・事業所・生産車・主な自動車部品 1

トップメッセージ

東北を基盤に世界一の魅力ある
コンパクトカーをお届けします …… 3

会社方針

目指す姿と会社方針 …… 4

トピックス

東北への思い …… 7

環境報告

環境への取組みの考え方 …… 9

第6次環境取組みプラン・実績 …… 10

開発・設計 …… 11

生産 …… 13

環境保全活動 …… 15

地域社会とのコミュニケーション活動 18

子会社の取組み …… 19

社会性報告

お客様との関わり …… 21

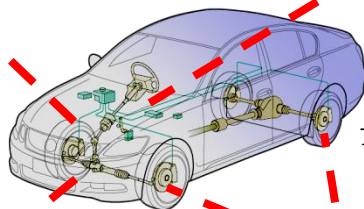
社会との関わり …… 23

従業員との関わり …… 27

主な自動車部品



エンジン



電子制御
ブレーキ・システム



トルクコンバーター



アクスル

本報告書は2016年度（2016年4月～2017年3月）における当社単独ベースの取組みを主体にまとめ、一部においては2017年度を含みます。

また、本報告書では活動のポイントを紹介しておりますので、更に詳しく知りたい方は、本文中の[詳しくはこちら](#)をクリックいただき関連情報をご覧ください。



表紙の写真

・白神山地：秋田県藤里町

東北を基盤に世界一の魅力ある コンパクトカーをお届けします



取締役社長

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、関東自動車工業・セントラル自動車・トヨタ自動車東北の3社が統合し、2012年7月にコンパクト車の専門集団として誕生いたしました。

企画・開発から生産まで一貫した取組みにより、ユニットから車両までクルマ全体をまとめる力を高めていくとともに東北を中心とした地域の皆様と一体となったものづくりを通じて、世界一の競争力を持つ魅力あるコンパクト車をお届けしていきたいと考えております。

昨年4月には、トヨタ自動車（株）がビジネスユニットを7つの製品軸に分けたカンパニー制を導入し、当社はその中のコンパクトカーを担う、Toyota Compact Car Companyの母体としてスタートしました。これにより活動のフィールドが東北から世界へ広がり、私たちの目指す姿＝「東北から世界へ」の実現に向けた取組みを一層加速させてまいります。

人と地球環境に優しいクルマづくり&ものづくり

当社は自動車産業に関わる企業として、地域社会から信頼されるための法令遵守の徹底と地球温暖化防止のための、温室効果ガスの大幅低減をはじめとする環境問題への取組みを経営の最重要課題の一つとして位置付けております。

この課題解決に向けて、2016年度から2020年度に実施すべき内容を明確にした「第6次環境取組みプラン」を策定、全社を挙げて取組み、2016年度は全ての項目で目標を達成することができました。

また、トヨタ自動車（株）が発表した「トヨタ環境チャレンジ2050」の6つのチャレンジの実現に向け、トヨタグループの一員として2030年、2050年に向けた中長期シナリオの策定と実行など、新たな取組みに着手しております。

具体的には、2017年度会社方針で「持続可能な社会の実現に向け、より一層、環境にやさしい会社をめざす」ことを明確にして、3カ年毎の実行計画のもと、環境負荷低減を図ってまいります。

今後もお客様・社会・環境との調和を図りながら、一層の努力を続けてまいります。皆様のご支援、ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2017年8月